

# ベアトリッツの23

全400口 | 1口出資額45,000円(税込) | 総額1,800万円(税込)

生産牧場 社台ファーム 育成牧場 社台ファーム(予定)



## 国内に栄光を刻む頼れる母系、欧州G1馬の父の看板を輝かせる

### 現時点における馬体の特徴と適性

歴史的な種牡馬ディーブインパクトの娘である母は、現役時代に芝マイル戦で計3勝をマーク。言わずと知れた名門ファミリー出身で、繁殖牝馬として資質は十分です。何しろ本馬の祖母バルドウィナは仏G3ペネロプ賞の優勝馬。その産駒には、G2フィリーズレビュー、G3オーシャンSなど重賞4勝のワンカラット、G1桜花賞馬ジュエラー等があります。さらにその子供達からも活躍馬が多数輩出されるなど、枝葉を広げ続けている牝系です。本馬は、父にG1英2000ギニー、G1セントジェームズパレスSを制した名マイラーで、2025年から初年度産駒がデビューする新鋭種牡馬でもあるポエティックフレアを迎えた牝駒ということになります。長く直線的に伸びる首差し、肩の造りが良好な胸前、腰にかけてのラインが綺麗な背中、伸びやかな胴、問題点を感じない前肢、飛節の可動域が大きい後肢といったパーツからなる馬体は、シルエットが美しく、柔軟性に優れている点が強調材料。じっくりと成長を促してから、2歳秋の芝中距離戦でデビューを飾るのが理想形ですが、早い時期から活躍可能な血統構成でもあり、クラシック戦線における心躍る走りを、繰り返し見せて欲しいところです。

### 上原佑紀調教師コメント

母方は多数の活躍馬を出している筋の通った血統、父は日本でも適性が十分にありそうな種牡馬、とても魅力が詰まった本馬を預らせて頂くことになり身の引き締まる思いです。歩きを見てもしなやかで背腰の可動域も十分。父の産駒はまだ日本で走っていないため手探りの部分はありますが、スピードは備えているだろうし、距離の幅も持っているイメージが湧きます。牝馬ですから、桜花賞の路線で存在感を示したいと考えています。厩舎のスタイルとしては、フレッシュな状態でレースに持っていきけるようにメリハリを付けた調教を心がけています。1週前にしっかり追い切り、レース当該週はメンタルの方を意識し、人間と同じようにオンオフの切り替えを大切にしています。本馬でも納得できるレースが見せられるように、しっかりと調教を行い、より良い結果を出したいと思います。

	ニューアプローチ	Galileo
ドーンアプローチ	New Approach	Park Express
Dawn Approach		
栗 2010	ヒムオブザドーン	Phone Trick
*ポエティックフレア	Hymn of the Dawn	Colonial Debut
Poetic Flare		
鹿 2018	*ロックオブジブラルタル	*ティンヒル
マリアリー	Rock of Gibraltar	Offshore Boom
Maria Lee		
鹿 2007	エリダ	*ロイヤルアカデミーII
	Elida	Saviour
	*サンデーサイレンス	Halo
ディーブインパクト	Sunday Silence	Wishing Well
Deep Impact		
鹿 2002	*ウインドインハーヘア	Alzao
ベアトリッツ	Wind In Her Hair	Burghclere
Beatritz		
鹿 2010	ピストレブルー	Top Ville
*バルドウィナ	Pistolet Bleu	Pampa Bella
Baldwina		
鹿 1998	バリオカ	Tourangeau
	Balioka	Bangalore

メス  
鹿毛  
2023.4.16生



### 管理予定調教師

#### 上原佑紀調教師(美浦)

◆1990年1月29日生 ◆2023年開業(2年目) ◆JRA通算22勝 ◆JRA重賞0勝 ※成績は2024年4月30日現在

#### 【主な管理馬】

- アレグロプリランテ:スプリングS(G2)2着 ●ニシノティアモ:スイートピーS(L)2着 ●リュミエールノワル:湘南S
- ニューノーマル:五色沼特別 ●クリゲーム:ラジオ福島賞 ●フルール:奥の細道特別、伊達特別



### ファミリー(母系)

**母の父** ディーブインパクトは早来産、年度代表馬(2回)、12勝、三冠、ジャパンC-G1。総合・2歳チャンピオンサイアー。主な産駒:オーギュスト ロダン(英ダービー-G1)。【BM S:主な産駒】プロウアウト(ファースト レイディS-G1)、キセキ(菊花賞-G1)、ジュラルディーナ(エリザベス女王杯-G1)、ドルチェモア(朝日杯フューチュリティS-G1)、プレイディヴェーグ(エリザベス女王杯-G1)

**母** ベアトリッツ(10 ディーブインパクト)3勝。産駒  
アクロスティック(17牝 黒鹿 ストロングリターン)東海(G5)5勝  
カリータフェリス(22牝 鹿 ゴールドシップ)未出走

**祖母** \*バルドウィナ Baldwina(98 Pistolet Bleu)仏国産、仏3勝、ペネロプ賞-G3。産駒

**ジュエラー**(牝 ヴィクトワールピサ)2勝、桜花賞-G1、シンザン記念-G3 2着、チューリップ賞-G3 2着、秋華賞-G1 4着。産駒  
ヴェールランス(牡 キタサンブラック)3勝、ハッポ特別、<sup>Ⓞ</sup>

**ワンカラット**(牝 \*ファルブラヴ)5勝、フィリーズレビュー-JPN2、オーシャンS-G3、函館スプリントS-G3、キーンランドC-G3、阪急杯-G3 2着、ファンタジーS-JPN3 2着、京阪杯-G3 3着、C B C賞-G3 3着、桜花賞-JPN1 4着、京都牝馬S-G3 4着。産駒  
**ワントゥワン**(牝 ディーブインパクト)5勝、雲雀S、長久手特別、宇治川特別、富士S-G3 2着。**ワンダイレクト**(牡 \*ハービンジャー:弥生賞ディーブインパクト記念-G2 3着)の母

**サンシャイン**(牝 ハーツクライ)3勝、エルフィンS-OP、マレーシアC、愛知杯-G3 2着、マーメイドS-G3 5着。産駒  
**アラタ**(牡 キングカメハメハ)6勝、巴賞-OP、ケフェウスS-OP、S T V杯、金鯱賞-G2 3着、福島記念-G3 3着(2回)、<sup>Ⓞ</sup>

**バルドウィナ** Baldovina(牝 Tale of the Cat)英入着。産駒  
**シーリング キティ** Ceiling Kitty(牝 Red Clubs)英3勝、クイーンメアリーS-G2、Marygate Fillies' S-L。**アーサー キット** Arthur Kitt(牡 Camelot:Chesham S-L)。**アーサー キット** Eartha Kitt(牝 Pivotal:Boadicea S-L)の母、**ノーブル スタイル** Noble Style(駢 Kingman:ジムクラックS-G2)の祖母  
\*メモリアルライフ Memorial Life(牝 Reckless Abandon)不出走。**シャンパンカラー**(牡 ドラメンテ:NHKマイルC-G1)の母

### 配合診断

#### 新進気鋭の父の代表産駒を生む配合、桜花賞で満開の時を迎える資質

母ベアトリッツはジュエラー(桜花賞)、ワンカラット(フィリーズレビューなど重賞4勝)、サンシャイン(愛知杯2着)などを姉妹に持つ良血で、自身は芝1600mで3勝を挙げました。2代母バルドウィナを起点とするファミリーは優れており、シャンパンカラー(NHKマイルC)、ワントゥワン(重賞2着3回)をはじめ多くの活躍馬が誕生し、海外でもCeiling Kitty(英G2クイーンメアリーS)、Noble Style(英G2ジムクラックS)が重賞を勝ちました。父ポエティックフレアは英2000ギニー(英G1・芝8F)、セントジェームズパレスS(英G1・芝8F)を制した欧州のトップマイラー。この世代が初年度産駒です。母の父ディーブインパクトは素軽い瞬発力を伝えるので、外国産種牡馬を支える母の父として最も信頼できます。芝向きのマイラーでしょう。